

多文化共生研究所 主催

# 第4回 ランチセミナー

第4回



## 「祈りか供犠か？カナダ・クリー族のサンダンス儀礼」 谷口智子(ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻准教授)

カナダ北東部ホールレイク居留地には、現在600名ほどの先住民族クリー族が住んでいます。伝統のサンダンス儀礼では、自らの身体の一部を傷つけるピアッシングが行われます。これは「苦行」か「祈り」か、または現代に残る「人身供犠」なのでしょうか。居留地の現実も含め、フィールドワークの成果を話します。

お気軽にお越しください。

日時

2017年6月29日(木)

H棟003教室

12:05~12:50 (30分前から開場、食事可)

**飲食自由！お弁当を食べながら、参加してみませんか？**